

(糸)

東新株 先限
實物
前塲後塲共入電致居候
平町田町 電話三三三番
丸登株式店
川添房二郎

總ての點から觀察し 星氏は要求に最も適合 絶大なる御同情を願ふ

白井山崎兩氏が推薦

「警城銀行頭取白井博之、平銀行頭取山崎三郎の兩氏星氏を推薦して左記書狀を配附した」選舉は愈々明日となりました。重ねて平町の有権者諸君に御願ひ申上げます。豫て私共が御願ひ申上げました通り、何卒今回は特別の御詮議を以て星氏に

御投票 下さるやう御願ひ申上げます

同氏の人格及び努力等は、私から申し上げるまでもなく、皆様の御承知の通りであります。又政治に對する意見も、皆さん御承知のこと、存じます。同氏が

今選舉の模範を作り

此行き詰れる政治及び實業等萬般の問題解決に當らんとするの意氣に對し特別の御同情を以て御酌取り下さるやう御願ひ申上げます。今日は實業の時代であり、す。これまでの衆議院議員たりし人の

職業別を見ますれば

第一回の總選舉に於て新聞雜誌記者が二十人であつたものが、第十四回に於ては二十五人でありました。銀行會社員、及び商業に従事して居る者は、第一回に於て二十六人であつたものが、百三十二人に増加して居ります。第一回に於て百四十人であつた農業者は、第

御注意

本紙題字の下の日夕刊は皆夕刊の誤りです

星氏を落すな 神佛に祈願して迄

三阪村の村民護摩を焚き 悲壯なる猛運動

理想選舉を標榜して出馬した郷黨の偉人星一氏を落すの聲は今や郡内津々浦々に漲り

有権者の 多人は何れ

も自發的精神から星一氏の應援運動を試みつゝあつた事は屢報の如くであるが一度憲政派の惡宣傳に依つて危險を傳へられた爲め茲に郡民多數の運動は寧ろ悲壯なるものと化し神佛に祈願しても星氏を落せしむ能は

て貴方の清きさうして光榮ある御投票を何卒星氏にお與へ下され、さうして今や圓熟したる星氏の頭腦を帝國議會に於て實業界の爲に發揮せしめ度く存じます。何卒貴君の御一票を星氏に御與へ下さるやう御願ひ申上げます。貴宅へ

東日紙の權威

一通信員に依て冒瀆

山崎井上兩氏の名譽を傷く

東京日日新聞平通信員石井虎男は今回の總選舉に際して種々曲事舞文弄墨なる

虚構の 記事を掲げ

極力星一氏の當選を妨害せんと企て居るが本日はまた山崎三郎、井上茂作の兩氏が選舉違反として検事局に召喚されたが如く全々根もなき嘘萬八の記事を掲載して權威ある東日紙を冒瀆しつつある爲め

有権者 階級から非常なる排斥を蒙つて居る右

は虎男が憲法幹部との間に金錢授受の請託的情實關係ありと傳へられ現に其適確

カテイラン

醬油の鑑別法

醬油は調味品の中で一番大切なものですが、この良否を見分けることもまた大切で、上等の醬油は一番最初にしぼりますから色も透明ですが、下等品はしぼりかすからまたしぼるので色もだん／＼にごります、

其他村民 有志が同村

古峯神社に參詣祈禱の護摩を焚き昨八日星候補の許に其神禮を持参したといふ悲壯なる報に接した人々は何れも熱心なる村民の意中に感謝し更に緊張味を加へた

現在では多量の

肥料が農家の手に

購入豫想昨年と大差なく

不正品を取締る

縣下に於ける農村は今、春肥の購入期であるが昨秋より今春へかけての貨物停滯は三月下旬頃より圓滑となり關西地方より來り加里肥

御訪問の上御願ひ致すべきでありませんが其の間もありませぬ故失禮であります。手紙を以て重ねて御依頼に及ぶ次第であります。何卒特別の御詮議を以て一片の御同情を私共共御垂れ下され私の此の御願を御聽届の程呉々も願ひ上げ奉ります。敬白

憲派との情話關係

なる證據を握つて居ると稱する在平新聞記者數名は平

検事局に違反の告訴を提起した

訴を提起した

有権者から

眞に國家の前途を憂る有権者として左の如き宣傳ビラを郡内に配附した者があ

國家の大事

宣傳ビラ配附

世の中に無職な者程恐しくも危險なものはない。食ふに困れば如何なる事でもしてかき兼ねませ

簡單な見分け方と申します。さつま味ですが、これは一二滴舌の上におとして見る。さわかき味。から味が餘り強くなく、滋味や苦味もな

野次續出

去る七日夜の衆議院に於ける憲派の演説會は多數聴衆の反感を招き野次續出して場内騒然として辯士は何れも立往生した。爲め比佐候補は僅か三分の挨拶に止めて解散するの止なきに至つた

平局も定時通話を

實施すべき計畫中

希望者は申出

從來仙臺通信局管内にて定時通話を實施せるは僅に仙臺福島間新潟長岡間のみに限られてあつたが時運の進展に伴ひ各方面に之を要望するの聲あり平局に於ても平水戸間平福島間平仙臺間を比較研究し其何れかに之が實施の計劃中に付加入者にして該定時通話開始の希望の向は此の際其方面申出られたし

大變光澤がよい。悪いのは茶色又は黒ずみ、光澤がありません。次は品質の良否ですが、これも無色のガラス瓶に入れ熱湯で温めると上等のは瓶の中に白い綿のやうな物が浮出たり細

硫酸アンモニア魚肥等は安値を示してゐるので春肥總額は五百三十萬圓となり、その過半を占めるは豆粕で豆粕は最初二圓三十五錢位を豫想されてゐたが現在では二圓六十錢の値を示してゐるのみで農家には大なる打撃ではないが不正肥料に對し縣では當局で嚴重な監視を爲す事にしてゐる

漸春蠶も

最盛期に入り

郡當局の注意

四月中旬頃より急激に暖氣を増したので桑葉は急激に伸び早生葉はその結果非常

に殖繁を見たかし掃立當時桑葉の伸びの好い年はどうかすると壯蠶期に於て溫度が低下持續することがあるから晩生桑はこれが爲め發育をばやみられ桑の不足の告ぐる場合もある故に、目下桑葉が潤澤であると稱して桑葉を粗末にしたり、無暗に掃立を増加する事は慎まねばならぬ、又處に依つては掃立當時の桑として伸び過ぎた處もあるが此の場合には適當な葉を選んで與へるやうにせねば壯蠶期に入つて病氣或は虛弱に陥る虞れあるから餘程注意をせねばならぬ(郡農技手談)